⑷　結成方法　自主結成とする。
⑸　出資比率　すべての構成員が、均等割の10分の６以上の出資比率であるものとする。よって、割合は次のとおり。
・各構成員２社の場合の出資比率は、30パーセント以上であること。
・各構成員３社の場合の出資比率は、20パーセント以上であること。
⑹　代表者要件　代表者の要件は、次の各号の要件を満たすものとする。
①　構成員中最大の施工能力を有する者とする。
②　等級区分の異なる構成員により結成する場合は、最上位の等級に決定されている者とする。
③　出資比率が、構成員中最大である者とする。
⑺　特定ＪＶの協定　特定ＪＶを結成するため締結する協定書は、「特定建設工事共同企業体協定書（甲型）」によるものとする。
５　資格審査結果の通知　競争参加資格の審査の結果を「競争参加資格認定通知書」により通知する。
６　認定資格の有効期間　共同企業体における認定資格の有効期限は、次に掲げる者の区分に応じ、当該各号に定める期間とする。
⑴　契約の相手方となった者　競争参加資格が認定されたときから、工事が完了するときまでとする。
⑵　契約の相手方とならなかった者　競争参加資格が認定されたときから、契約の相手方と契約を締結するときまでとする。
７　その他
⑴　共同企業体の名称は「松山空港事務所新庁舎・管制塔新築工事○○・▼▼特定建設工事共同企業体」とすること。
⑵　本公示における競争参加資格の審査申請をする特定ＪＶが、支出負担行為担当官大阪航空局長が発注する松山空港事務所新庁舎・管制塔新築工事の入札公告に示されている競争参加資格の確認申請を受けるためには、当該入札公告の指示に従い、別途申請手続しなければならない。
⑶　申請手続等について不明な点があれば、３⑴の場所に照会すること。

招　　請

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。
令和８年３月16日
独立行政法人国立病院機構
東近江総合医療センター院長
野﨑　和彦
◎調達機関番号　597　◎所在地番号　25
○第 08203 号（№08203）
１　調達内容
⑴　品目分類番号　22、31
⑵　導入計画物品及び数量　内視鏡機器症例単価払契約　一式
⑶　調達方法　借入等
⑷　履行期間　令和８年10月１日から令和13年９月30日まで。（予定）
⑸　納入場所　独立行政法人国立病院機構東近江総合医療センター
⑹　調達に必要とされる基本的な要求要件　詳細は導入説明書による。
２　資料及びコメントの提供方法　上記１⑵の物品に関する一般的な参考資料等の提供を招請する。
⑴　資料等の提供期限　令和８年５月１日17時00分（郵送の場合は必着のこと。）
⑵　提出先　〒527―8505 滋賀県東近江市五智町255番地　独立行政法人国立病院機構東近江総合医療センター　企画課　契約係長　電話0748―22―3030
３　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。
⑴　交付期間　令和８年３月16日から令和８年５月１日まで。
⑵　交付場所　上記２⑵に同じ。
４　その他　この導入計画の詳細は導入説明書による。なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。
５　Summary
⑴　Classification of the products to be procured : 22, 31
⑵　Nature and quantity of the product to be leased : Endoscopic instrument case unit price payment lease contract
⑶　Type of the procurement : lease
⑷　Time-limit for the submission of the requested material : 17 : 00 May 1, 2026
⑸　Contact point for the notice : Procurement section Chief, Accounting Divisoin, National Hospital Organization Higashi-Ohmi General Medical Center, 255 Gochi-chou Higashiomi-shi Shiga-ken. 527―8505, Japan TEL 0748―22―3030

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。
令和８年３月16日
契約担当役
国立大学法人筑波大学
財務担当副学長　氷見谷直紀
◎調達機関番号　415　◎所在地番号　08
○第３号
１　調達内容
⑴　品目分類番号　14
⑵　導入計画物品及び数量　ＨＰＣ－ＡＩスーパーコンピュータシステム　一式
⑶　調達方法　購入等
⑷　導入目的　本システムは、筑波大学計算科学研究センター（以下、「本センター」と呼ぶ）において全国共同利用資源等の目的に供されるスーパーコンピュータである。
⑸　導入予定時期　令和８年度３月以降
⑹　調達に必要とされる基本的な要求要件　ＨＰＣ－ＡＩスーパーコンピュータシステムは並列計算サーバ、並列ファイルシステム、ログインサーバ及びこれらを連携し、安定かつ効率的に運用するために必要なその他の設備（ハードウェア及びソフトウェア）により構成されるものとする。
Ａ　並列計算サーバは以下に示す基本的な要件を満たすこと。
ａ　並列計算サーバは均質な計算ノード群で構成されること。
ｂ　計算ノードはＣＰＵ、ＧＰＵ、メモリ、NVMe ＳＳＤ、周辺装置からなる。
ｃ　ＧＰＵのピーク演算性能は４ビット浮動小数点演算で18ＰＦＬＯＰＳ以上、倍精度浮動小数点演算で150ＴＦＬＯＰＳ以上であること。倍精度浮動小数点演算についてはエミュレーション性能でもよい。
ｄ　ＣＰＵとＧＰＵは30TByte以上、570TByte／sec以上のメモリに対しキャッシュコヒーレントでアクセス可能であること。
ｅ　NVMe SSDはＧＰＵ当たり3.8TByte以上であり、そのピークバンド幅は８GByte／sec以上であること。
ｆ　計算ノードはフルバイセクションバンド幅を有する相互接続網で接続され、ネットワークリンクはＧＰＵ当たり800Gbps以上の理論ピーク性能を持つこと。
ｇ　並列計算サーバ全体の４ビット浮動小数点ピーク演算性能は2.8EFLOPS以上であること。
Ｂ　並列ファイルシステムは以下に示す基本的な要件を満たすこと。
ａ　並列計算サーバの相互結合網に接続すること。
ｂ　ユーザ利用可能領域は１PByte以上であること。
ｃ　ｉノード数は2000億以上であること。
ｄ　構成する装置単体の故障に対しては、システム全体の運用を停止することなく装置の交換が可能であること。
ｅ　並列ファイルシステムのモニタリングシステムを備えること。
Ｃ　ログインサーバは以下に示す基本的な要件を満たすこと。
ａ　並列計算サーバの相互結合網に接続すること。
ｂ　各ログインサーバは100Gbps以上の外部ネットワーク接続用のインタフェースを持ち、外部ネットワークルータに接続すること。
ｃ　外部ネットワークルータは、外部接続用に100Gbit Ethernetのポートを持つこと。
ｄ　既存のPegasus、Siriusスーパーコンピュータの並列ファイルシステムにInfiniBandで接続し、アクセス可能とすること。
Ｄ　全ノードで利用可能なソフトウェアは以下に示す基本的な要件を満たすこと。
ａ　Linuxオペレーティングシステムが動作すること。
ｂ　並列計算サーバのＣＰＵに関し、自動並列化機能及びOpenMPを有するFortran，Ｃ，Ｃ++処理系を提供すること。